



08 卒業生は今。

09 「新潟医療福祉学会学術集会」開催報告

10 キャンパスニュース

02 「特集1」健康スポーツ学科定員増！

04 「特集2」連携総合ゼミ」開催報告

06 「くらしサイエンス」手話も言葉の一つです



おど

健康スポーツ学科



入学定員 200名
↓
定員増! 250名

次代を担う「スポーツの専門家」へのニーズが急拡大!!

健康科学部 健康スポーツ学科の収容定員増加について2020年8月5日(水)付けで、文部科学省から認可されました!

活躍の場が広がる
「スポーツの専門家」

日本政府は、スポーツ市場規模の拡大を目標に掲げています*。今後、スポーツによる経済の活性化のために、スポーツ観戦の場となる競技場や体育館を、観客にとって魅力的で収益性を有する施設(スタジアム・アリーナ)へ転換することや、スポーツとテクノロジーの融合、デジタル技術(DT)を活用した試合分析、スポーツ用品の開発などといった新ビジネスの創出が期待されています。これからは、スポーツの新たな市場の創出を支える人材の育成も重要な課題とされており、幅広いフィールドで「スポーツの専門家」は、今後ますます求められていきます。

スポーツに関連する幅広い科目を配置。自由な科目選択で複数資格の取得が可能

「支える(健康医科学)」、「教える(コーチング)」、「楽しむ(マネジメント)」、「育てる(教育)」など、スポーツに関連する幅広い科目を配置し、学生は希望する将来像に合わせて自由に科目を選択することができます。また、10種類以上の資格取得に対応し、「トレーナー」「トレーニング指導者」「教員免許」「コーチ資格」など、複数資格の取得を目指すことができます。

*日本政府が閣議決定した「日本再興戦略2016」の中で、日本のスポーツ市場規模を2015年の5.5兆円から、2025年までに15兆円に拡大することを目指すとした。

◆学科長メッセージ
スポーツや運動の魅力をも多くの人に伝えられる
専門職を目指そう

少子・高齢化を迎えて成熟した日本社会において、真の豊かさとはより良く、より充実した人生を送ることです。スポーツや運動を行うこと、あるいはスポーツを観ることは、私たちの身体と心を豊かにしてくれます。スポーツや運動は、若者やスポーツ選手のものだけではなく、子どもから高齢者まで、トップレベルから日常的に楽しむ人まで、すべての人が親しむことのできる人類共通の文化です。また、スポーツや運動は、健康の維持増進、子どもの健全育成、仲間との交流といった価値も持っているため、21世紀の豊かな社会においては、これまで以上に重要な役割を果たしていきます。健康スポーツ学科では、スポーツや運動に関する知識を学ぶとともに、実践力も身につけて、スポーツや運動の魅力をも多くの人に伝えられる専門職をめざします。



健康スポーツ学科長/教授
西原 康行

2021年4月定員増!



健康スポーツ学科
下門 洋文 講師

専門分野: スポーツバイオメカニクス、運動疫学
資格: 中高専修免許(保健体育)、栄養士、
健康運動指導士、水泳コーチ

❗ 全体の注意点

- 無理はしないで自分のペースで行ってください
- 少しキツイかなと感じる程度にしましょう
- 最初は1セットで、慣れてきたら3~5セットを行ってください
- どこの筋肉に力が入っているのか意識しましょう
- 週に3日は頑張っ行ってください
- 病気や痛みがある場合は医師に相談してください

コロナ禍で、テレワークになったり、スポーツジムに行くのを自粛したり、外出や体を動かす機会が少なくなる中、家の中でトレーニングをする「家トレ」が今、注目を集めています。

今回、本学の教員が自宅で手軽に、楽しくトレーニングできる「家トレ」方法をご紹介します！

健康運動指導士による家トレ紹介!

~おうちトレーニングで運動不足を解消しよう!~

モデル: 医療福祉学研究所 健康科学専攻 健康スポーツ分野 山城 昌一郎



スクワット

5~10回/セット

※太もも、尻をきたえる



- ①肩幅よりやや広めに足を開いて立ち、足先はやや外側へ向ける
- ②地面と平行になるように手を前に伸ばす
- ③ヒザは足先と同じ方向になるようにややガニ股に
- ④お尻を後ろに突き出すイメージで、太ももの裏側が床と平行になるまで下げる
- ⑤ヒザを曲げる動作に合わせて息を吸い、伸ばす動作に合わせて息を吐く
- ⑥ヒザはつま先よりも前に出さないように注意する



プッシュアップ(腕立て伏せ)

5~10回/セット

※腕、胸筋をきたえる



女性Ver.



膝をついてもOK!

- ①うつ伏せ状態から肩幅の1.5倍ぐらいで両手を広げて、ヒザを地面につける(強度を高くしたい人はつま先を地面につける)
- ②手先の方向はまっすぐ前方に向ける
- ③胸、腰、ヒザが一直線になるようにする
- ④息を吸いながらヒジを外側へたたむように曲げ、胸がつく位までヒジを曲げる
- ⑤ゆっくり息を吐きながら上体を持ち上げる



クランチ(上体起こし)

5~10回/セット

※腹をきたえる



- ①仰向け姿勢で、胸の前で腕を組みヒザを折る
- ②息を吐きながらへそをのぞき込むように上体を起こす
- ③上体が起こせない場合は、肩甲骨が浮く程度で良い
- ④反動やはずみをつけず、一定のスピードで行う
- ⑤首が曲がりすぎたり、反りすぎたりしない

連携総合ゼミで

「チーム医療・ケア」を実践的に学ぶ

連携総合ゼミとは

「連携総合ゼミ」とは、本学の特徴的な取り組みの一つである「連携教育」の一環として、4年次前期に開講されるゼミで、これまで学内外で修得した専門知識・技術を総動員し、「チーム医療」を実践的に学んでいきます。

ゼミでは、具体的な症例をもとに、関連する学科が混成チームを形成。グループワークを通じて対象者のQOL向上

に向けた支援策を意見交換し、検討結果を発表します。

本年度の「連携総合ゼミ」では、新潟薬科大学、日本歯科大学新潟短期大学、新潟リハビリテーション大学と、本学が学術提携を結んでいるベトナムのハイズオン医療技術大学、台湾の中山医学大学の学生もチームの一員として加わり、国際的な視野の拡大など、さらに「チーム医療」の学びの幅が広がりました。

特集2

「連携総合ゼミ」

開催報告

【開催期間】

2020年8月31日(月)～9月4日(金)

連携総合ゼミの流れ

- ① 担当する専門職を理解
症例に対する支援策について、参考書などを用いながら自己学習を行い、自身が目指す専門職の役割などについて理解・知識を深めます。
- ② 他の専門職を理解
自己学習の成果をグループ内で発表し、各専門職の役割や専門用語などの情報を共有することで、他の専門職への理解を深めます。
- ③ 各専門職の支援策を共有
各専門職の立場から意見や支援策を出し合い、グループ内で支援策の内容を共有することで、他の専門職との連携について理解を深めます。
- ④ 協働して支援プランを作成
グループ内で共有した支援策をもとに、各専門職の立場から意見交換し、対象者に対して最善となる具体的な支援プランを作成します。
- ⑤ グループ発表
これまでの研究成果をグループ内で各自分担して、発表会に向けた資料作成を行います。発表会ではパワーポイントを使用して代表者が発表します。



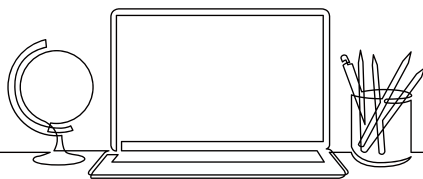
2020年度

連携総合ゼミテーマ一覧

- 脳性まひ(疑い)児と育児不安をもつ母への成長・発達支援
 - 中高年者のメタボリックシンドロームの改善
 - 児童虐待死事例の検証
 - 海外の地域で暮らす障害のある人への多職種連携支援
 - 高齢者糖尿病合併症の支援策
 - アスリートへの栄養・投薬サポートとドーピング対策
 - 聴覚障害のある幼児を持つフィリピン人の母親への支援
 - 家族と一緒に暮らしたい(認知症患者の在宅支援)
 - チーム間での情報に着目した再発心原性脳塞栓症
 - 原子力災害への対応と多職種連携できることは何か?
 - 視覚・聴覚に障害を持つCHARGE症候群の子どもの発達・学習支援
- ※次ページにて事例紹介
- 入院後に家庭環境が変化した脳性麻痺患者の自宅復帰を支援する「問題中心型アプローチ」による患者との対話の実践



視覚・聴覚に障害をもつ CHARGE症候群の子どもの発達・学習支援



継続した 支援の重要性



視機能科学科
石井 雅子 教授

昨年度から継続して、CHARGE症候群の視覚・聴覚の重複障害のAさんをテーマとしました。Aさんは私が臨床現場で10年間に渡って関わっているお子さんです。初めて対面した5歳当時は、歩けない、難聴、見えにくい(ロービジョン)と、視能訓練士として、どういったケアができるか試行錯誤の連続でした。昨年度、この連携総合ゼミの事例として協力してもらいたいとお願ひしたところが快諾をいただきました。今年度は来学していただくことが叶わず、ゼミ生とZOOMでのオンライン面談となりました。

このゼミでは左記の3つの目標を定めました。

- ① 自分の目指す専門分野以外にも視野を広げること。
- ② 合理的配慮のもつ意味を理解すること。
- ③ 当事者の声に耳を傾けること。

ゼミを有意義なものにするため、Aさんの支援に連携し現在も深く関わっていたいる新潟県立新潟盲学校相談支援センターの田邊佳実先生、新潟市障害者ITサポートセンターの山口俊光先生にご協力いただき、ゼミ生とのZOOMでのオンライン面談も実現しました。面談後にゼミ生それぞれが共有シートに気づき、疑問点を書き込み、さらに各自が、調べたことのリンクを貼り付けるというやり方で情報を共有しました。それを4日間繰り返し、ゼミ協力教員の言語聴覚学科富澤晃文先生と視機能科学科岸哲志先生がコメントしてください、充実したシートが完成しました。そのシートを基に

して最終日の発表動画を作成しました。ゼミ生の皆さんのオンライン面談での一言も聞き逃さないという真剣な眼差しが画面上から伝わってきました。以下、共用内容の抜粋項目です。

- 合理的配慮を受けるためには、根拠をもって主張することが重要であることを学んだ。その根拠は医療者のデータである。
- 専門職は、配慮を必要とする人と、社会をつなぐ役割がある。
- 支援に手詰まりを感じたら、専門分野以外にも相談すること、決して医療者だけで抱え込まない。
- ITサポートによる環境因子へのアプローチができ、これによって支援の幅が広がる。

Aさんのお母様からの「5日間の関わりでは本当に子育てを理解してもらえたかは疑問ですが、地域、医療、教育が連携して継続して支えてもらうことが必要です。」というコメントは、ゼミ生の皆さんの心に響いたと思います。来年の春、Aさんは高校受験に臨みます。本年度のゼミ研究結果をもとに、継続して関わっていくということがさらに重要となります。



オンラインでの支援策検討の様子



参加学生のコメント

言語聴覚学科 4年 竹内 陽斗
東京農業大学第二高校 出身

リモートではありましたが症例児と顔を合わせて話をするのができ、コロナ禍によって実習のなくなりました我々にとって有意義な経験を積むことができました。来春から現場に出る身としてこの経験を活かしていきたいと思ひます。

「くらしサイエンス」

テーマ
手話も言葉の
一つです



言語聴覚学科
伊藤 さゆり 助教

手話と日本語は別の言語？

耳が不自由で、特に補聴器をつけても音声の判別が難しい「ろう者」と呼ばれる方が、手話でコミュニケーションを図ろうとしているシーンをみたことがあると思います。この手話ですが、複数の種類があることをご存知でしょうか。

日本における手話には、大きく分けて日本語対応手話と日本語の2種類があります。日本語対応手話は日本語を手話で表したもので、語順も日本語と同じです。一方で日本語は、日本語とは異なった文法体系を持つので語順が違います【イラスト1】。

「私は、学校の教員です。」
日本語対応手話

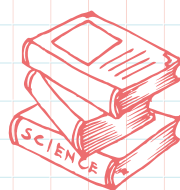
私	は	学校	の	教員	です

日本語手話

私	(うなずき)	学校	通う	教える	私

【イラスト1】 日本語対応手話と日本語での語順の違い

E₁ + W = E₂





【イラスト2】 日本語と手話での語彙の違い

日本手話は語彙も異なるため、日本語では一般的な語が、手話では一貫した表現が存在しなかったりします【イラスト2】。多くのろう者は日本手話の方を使用しています。日本語対応手話は、ろう者と聴者(耳が不自由でない人)の間のコミュニケーションを支援する、手話通訳士が主に用いています。

このように、日本手話は日本語とは異なる文法体系や語彙を持つので、日本手話を使用するろう者にとって、母国語は日本語ではなく日本手話ということになります。近年は手話を日本語と同等に言語として認めることを目的とした『手話言語条例』が全国370の自治体で制定されており、さらに法律として『手話言語法』を制定しようという動きがあります。

筆談は手話の代わりにならない？

聴者とろう者の間のコミュニケーションにおいて、手話の代わりに筆談が推奨される場合があります。しかし、日本手話は日本語とは異なる文法体系や語彙を持つので、ろう者にとって筆談は、いかなれば外国語で筆談するようなものです。そのため、単語レベルの簡単な会話なら筆談が可能ですが、助詞の使用を伴う文章レベルのやりとりとなると難しくなります。しかしこの問題は聴者の間には十分知られていないため、「ろう者は筆談なら問題なく行えるはずだ」と誤解されて苦しむろう者は少なくありません。

手話でおきる

「言語障害」って？

聴者が脳卒中や脳外傷などによって脳の言語中枢を損傷すると、言葉を理解したり言葉を話したり書いたりするのが困難になる「失語症」になる場合があります。「失語症」は長年にわたって広く研究されており、多くの施設で言語聴覚士による失語症の評価やリハビリテーションが実施されています。

	一般的な失語症	手話の失語症
患者	聴者	手話を使用しているろう者
症状	<ul style="list-style-type: none"> 言葉を聞いたり読んだりするのが困難になる 言葉を話したり書いたりするのが困難になる 	<ul style="list-style-type: none"> 手話を理解するのが困難になる 手話で表現するのが困難になる
検査	標準化された検査がある	症状に特化した検査がない
リハビリテーション	多くの施設で言語聴覚士によって実施されている	ほとんど実施されていない

図1 一般的な失語症と「手話の失語症」の違い

一方で手話を使用しているろう者が失語症となった場合、手話を理解したり手話で言いたいことを表現したりするのが困難になる「手話の失語症」が生じます。日本では、この手話の失語症患者さんにスポットが当てられたことはなく、その評価方法やリハビリテーションの方法も検討されていません。今年度、私が石川・新潟・山形の3県を対象に手話の失語症について調査を行ったところ、多くの言語聴覚士が手話の失語症の存在を知らない、あるいは詳しい症状を知らないという実態が明らかになりました。そのため手話の失語症について、ろう者だけでなく多くの言語聴覚士にも啓発する必要があると見られます。また、現在私は手話の失語症の評価方法の開発を進めており、手話の失語症患者さんに役立つことを目指しています。

引用文献：長南浩人編(2005)「手話の心理学入門」東峰書房

卒業生は

西崎 皓平さん

理学療法学科 2020年3月卒業
埼玉県熊谷工業高校出身

卒業後の進路

- 2010年～2013年
2013年～2014年
2014年～2016年
2016年～2018年
2019年～2020年
2020年～9月



海外の大学院に 進学したきっかけ

自身のキャリア形成において「途上国支援」がキーワードとなっているため、JOCVでの経験が大きなきっかけになっています。また、理学療法士としてわずかながらも途上国支援に携わった中で、次のような経験・推定をすることができました。

1 途上国支援において、限りある資源(ヒト・モノ・カネ)を最大限に有効活用できる能力は欠かせないものであり、そのためには包括的な目標システムに対する理解、システムが構築された背景、システムの妥当性を図る能力などを持つことも、重要な要素であること。

2 ヒト・ヒト間のコミュニケーションにおいて、「何を言っているか」ではなく「誰が言っているのか」ということに重きが置かれる傾向にあり、その傾向は途上国ではより明確で、「肩書き」が非常に重要視される。

3 途上国が中進国に、中進国が先進国に、と歩みを進めていく過程では、複雑に絡み合った多種多様な問題に対処していくことが不可避であり、個人の研鑽と同様に、いかに優秀な人々の協力を得ていくかも大きな課題となる。そういった中で、イギリスのような世界中から優秀かつ意識の高い学生が集まる可能性が高い教育先進国では、質の高い学びの他にも人脈の形成など、将来どのように途上国支援をしていくかという問いにおいて、多くの選択肢を得られる可能性が高まる。

パーミンガム大学で学ぶことを決めた背景には、これらの3つが大きく影響しています。

仕事の魅力ややりがい

理学療法士として活動する中で、数多くの素晴らしい体験をさせていただきましたが、そういった経験ができたのは「人との出会い」があったからでした。私の働いてきた環境では、クライアント(患者・利用者)の大半が人生の大先輩で、人生観など様々なことを学ぶ機会をいただきました。また、年齢に関わらずクライアント全般に共通で言えることとして、怪我や病気という大変な状況の中でも心身ともに立ち直っていく姿から、人として学ぶこ

とが非常に多く、そういった方々を支援させていただく立場にいられて本当に幸せだと実感しています。また、JOCVとしてタイ王国で2年間過ごした時は、「途上国支援」とはどういうことなのかを考えると、良い機会となり、キャリア形成において人生の転機となってくれたことを踏まえても、理学療法士として社会に出ることができたこと自体が感動体験であり、また理学療法士としてのやりがいだと感じています。

「人との出会い」

これからの目標

最終的には、途上国支援を目的とした非営利組織の立ち上げと、その運営を通して途上国に住む人々の、医療の機会格差を正に尽力していきたいと考えています。そのためには今までの経験はもちろん、大学院での学びや様々な人々との関わりを経て、どんな状況でも柔軟に対応できる力が必要です。そういった力を身につけ、自身の思い描く途上国支援ができるよう、これから学ぶことをしっかりと吸収していきます。



理学療法士を目指したきっかけ

中学校・高校と学生時代に熱中していた競技が、理学療法士を目指そうと思ったきっかけの一つでした。その競技の特性上、怪我を負うことが多かったこともあり、理学療法士の方にお世話になる機会が多くありました。そこで出会った方々が理学療法士という世界への扉を開いてくださったと感じています。



新潟医療福祉学会 学術集会 — 開催報告 —

テーマ

健康寿命の延伸に向けた
専門職連携の発展

令和2年10月31日(土)～11月15日(日)、「第20回新潟医療福祉学会学術集会」が開催されました。今年度は、新型コロナウイルスに対する感染防止の観点から、学術集会オリジナルサイトを活用したWEB開催となりました。メインテーマを「健康寿命の延伸に向けた専門職連携の発展」と掲げこのメインテーマに即した西澤学長による特別講演とシンポジウムをオンデマンド形式によって配信しました。また、一般演題には過去最多の107演題の応募があり、これらは抄録集上で発表をしていただきました。一般演題を登録してくださった先生方に感謝申し上げます。なお、学術集会会期後に、これら一般演題の中から会頭賞1名、奨励賞5名を選出し表彰を行いました。

20周年特別講演

座長 大山峰生「新潟医療福祉大学 学副学長／作業療法学科 学科長／教授」
講師 西澤正豊「新潟医療福祉大学 学学長／教授」
タイトル 「多職種連携による認知症の地域包括ケア」

現在、社会問題となりつつある認知症の対象者を保健・医療・福祉・スポーツの専門職や社会全体がどのように支援するべきか、認知症に関連する施策の変遷や最新の認知症治療の知見も踏まえて、現在の地域包括ケアにおける多職種連携の現状と課題について解説が行われました。

シンポジウム

座長 能村友紀「作業療法学科 教授」
シンポジスト
佐藤成登志「理学療法学科 教授」
永井徹「健康栄養学科 教授」
渡邊敏文「社会福祉学科長／教授」
テーマ
「健康寿命の延伸に対する取り組み — 20年の歩みとこれから —」

シンポジウムでは、本学開学時から開設されている3学科から、健康寿命に対する延伸に寄与する取り組みを報告いただきました。報告内容は、新潟県内の地域高齢者への運動指導、地域における栄養指導や広報活動、地域で生活する水俣病患者への支援など非常に多岐にわたりました。各講演後には、健康寿命を延伸するための今後の課題や多職種連携について議論が行われました。

**20th 新潟医療福祉学会
学術集会**
健康寿命の延伸に向けた専門職連携の発展
2020年10月31日(土)～11月15日(日)

20周年特別講演
多職種連携による認知症の地域包括ケア
講師：西澤 正豊 (新潟医療福祉学会 会長／新潟医療福祉大学 学長)
司会：大山 峰生 (学術集会大会長／新潟医療福祉大学 作業療法学科 教授)

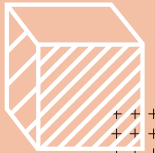
シンポジウム
健康寿命の延伸に対する取り組み
— 20年の歩みとこれから —
座長：能村 友紀 (新潟医療福祉大学 作業療法学科 教授)
講師：佐藤 成登志 (新潟医療福祉大学 理学療法学科 教授)
永井 徹 (新潟医療福祉大学 健康栄養学科 教授)
渡邊 敏文 (新潟医療福祉大学 社会福祉学科 教授)

一般演題
2020年7月20日(月)～8月26日(水)

今回はWEB学会と誌上学会の併用にて開催します

実行委員会 新潟医療福祉大学 学術集会事務局 新潟医療福祉大学 学術集会事務局
〒951-8585 新潟県新潟市東区長町1-10-10
TEL:025-253-5111 FAX:025-253-5112 E-mail: gaku@nigata-med.ac.jp

広告・寄付企業は30社にのぼり、多くの企業の皆様よりご支援をいただきました。この場をお借りして深謝申し上げます。
次回の第21回新潟医療福祉学会学術集会は、2021年10月に開催される予定です。来年度も多数のご参加をお待ち申し上げます。
第20回新潟医療福祉学会学術集会 実行委員長 能登 真一(作業療法学科)



**【陸上競技部】
日本学生選手権で3名が3位入賞!**

2020年9月11日(金)〜13(日)に、デンカビッグスワンスタジアムにて行われた第89回日本学生陸上競技対校選手権大会で、男子走り高跳びに出場した澁谷蒼選手(健康スポーツ学科4年/長岡工業高校出身)、堀井遥樹選手(同学科3年/鯖江高校出身)が2m10で、女子走り高跳びに出場した蓼輪夢未選手(同学科1年/北陸高校出身)が1m70で3位入賞となりました。

今後とも、陸上競技部へのご声援をよろしくお願いいたします。



堀井選手(左)、蓼輪選手(中央)、澁谷選手(右)

**【水部】
日本学生選手権で
3年連続インカレチャンピオン輩出!**

2020年10月1日(木)〜4日(日)に、東京辰巳国際水泳場にて行われた「第96回日本学生選手権水泳競技大会」で、男子100mバタフライに出場した田中優弥選手(健康スポーツ学科4年/前橋育英高校出身)が51秒76で、女子200m平泳ぎに出場した深澤舞選手(同学科4年/



深澤選手(左)、田中選手(右)

黒磯南高校出身)が2分25秒75で優勝し、3年連続でインカレチャンピオン輩出という快挙を達成しました。深澤選手は昨年に続き2年連続での優勝となります。

また、10月17日(土)〜18日(日)に、東京辰巳国際水泳場にて行われた「第62回日本選手権(25m)水泳競技大会」で、男子50mバタフライに出場した田中選手が22秒41で日本新タイ記録・学生新記録を樹立しました。

今後とも、水泳部へのご声援をよろしくお願いいたします。

**平林 怜助教の研究論文が
『Brain Sciences』に
掲載されました!**

脊髄相反性抑制は、関節運動・歩行・バランス機能に重要な抑制機能であり、脊髄相反性抑制が増強することで、これらの機能が向上することが知られており、近年、脊髄相反性抑制を増強させる介入法が注目されています。我々の前回の研究では、これまでの相反性抑制増強法より介入効果が高い介入法(「反復他動運動」を発見しました(国際誌「European Journal of Neuroscience」[Experimental Brain Research]。脊髄相反性抑制の増強には末梢からの刺激の方が効果的であり、脳刺激による研究では効果的な持続効果が認められていませんでした。我々が着目した補足運動野による脳刺激法では、持続効果も認められたため、今後、補足運動野と末梢刺激を併用することで、より効果的な介入法を検討していきたいと考えています。



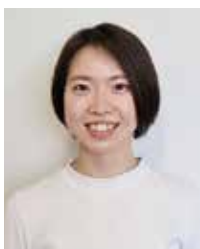
理学療法学科
平林 怜 助教

**五十嵐 小雪さんらの研究論文が
国際誌『Brain Sciences』に
掲載されました!**

五十嵐 小雪さん、佐藤大輔教授(健康スポーツ学科)らの研究グループでは、「月経を女性の味方にする」ことをテーマに研究を進めてきました。今回の実験では、運動を繰り返すことで習得する技能のレベル(運動学習能力)が、月経周期の一つである黄体期に低下したことから、女性が運動技能を習得するには、「学習練習」するタイミングが重要であることが分かりました。

本研究では、女性対象者の月経周期を把握し、卵胞期群・排卵期群・黄体期群の3群に分けて実験を行いました。各対象者は、決められた月経周期に、視覚追従課題の学習を実施し、その上達の程度から運動学習能力を評価しました。また、同様の学習を翌日および1週間後に行いました。運動技能に着目して研究を行ったところ、黄体期に運動学習能力が低下することが分かり、パフォーマンスを低下させる要因の一つである可能性を示すことができました。

その結果から、月経周期によって運動学習能力が変化する、特に黄体期に運動学習を開始すると、一次運動野が過剰に活動していることやPMSの症状によって運動学習能力が低下することが明らかとなりました。女性は「運動技能を学習(練習)するタイミング」が重要であり、月経周期が女性の能力を最大限に引き出すための鍵となるかもしれません。



大学院修士課程2年
五十嵐 小雪



リハビリテーション科学とスポーツ科学の融合による先端的研究拠点

— Sports & Health for All in Niigata —

佐藤 大輔 教授らの研究論文が国際誌『Behavioral Brain Research』に掲載されました！(健康スポーツ学科 佐藤 大輔ら)

○研究結果
上手に泳ぐカギは、水中で自分の身体を知ることだった
「スイマーの優れた身体位置覚とそのメカニズムを解明」

わたしたちの研究グループでは、「人はなぜ泳げるのか？泳げるようになるにはどういふことか？」という疑問を明らかにするため、研究を進めてきました。そんな中、今回の研究では、泳げる人(水泳選手)は水の中でも陸上と同じように自分自身の身体の位置を理解できており(身体位置覚)、そのことが

「華麗な泳ぎ」を生み出していることが分かってきました。

今回の実験では、興奮性と抑制性の神経活動のバランスを評価することのできる2連発経頭蓋磁気刺激法という手法を用いて、水泳選手が水中でも陸上と変わらない身体位置覚を実現できる理由を調べました。その結果、水泳選手では、水の中に手を浸けると抑制性の神経活動が高まる一方で、非水泳選手では、抑制性の神経活動が弱まるという全く逆の反応を示すことが分かりました。これは水泳選手が、本来であれば水に入ること



で弱まる抑制性の神経活動を強化させることで、正確な身体位置覚を実現している可能性を示しています。

これらの結果から、水泳選手の華麗な泳ぎには、水の中でも一次運動野の抑制機能を強化し、自分自身の身体位置を理解することが関係している可能性があります。また、「泳げる人が水中環境でも自身の身体位置を正確に把握できている」という本研究の成果は、学校での水泳教育カリキュラムや水泳選手育成プログラムに応用可能です。



健康スポーツ学科 佐藤 大輔 教授

ニング中の後足部、中足部、前足部の動きを検証しました。
その結果、扁平足は正常足と比較して後足部と中足部が広範囲で常に回内位を示し、その代償として前足部は回外位を示すことも明らかになりました。

《高林助教からのコメント》

本研究結果より、扁平足は後足部や中足部、前足部の動きも変化しており、後足部だけでなく中足部や前足部のダイナミックアライメントの評価も重要であることが考えられました。MTSSの発症メカニズムは多くの研究でまだ議論の最中ですが、そのひとつにヒラメ筋と長趾屈筋が伸張されて発症するというメカニズムが提唱されています。解剖学的に、

ヒラメ筋は後足部回内、長趾屈筋は中足部回内で伸張されます。本研究結果から扁平足で後足部と中足部が常に回内位にあったため、扁平足がMTSSを発症しやすい理由のひとつを示す可能性があると考えています。しかし、本研究は横断的研究であるため、今後は縦断的な検証が必要であると考えています。



理学療法学科 高林 知也 助教

パラスポーツの普及を目指した新発田市との連携事業
「パラスポーツ出前講座(小学生対象)」を実施しました！

2020年9月7日(月)～10日(木)、新潟県新発田市との連携事業「パラスポーツ出前講座」を実施しました。本事業は、新発田市内の小学校でのパラスポーツ出前講座を通じて、障がいのある年齢に関わらず多くの方々が楽しめるユニバーサルスポーツに触れる機会を創出し、「心のバリアフリー」の推進を目的として開催されたもので、今年で2年目となります。

本学からは、新潟県教育委員会オリンピック・パラリンピック教育推進委員長である健康スポーツ学科 佐近 慎平 准教授、義肢装具自立支援学科 佐藤 未希 助教をはじめ、パラスポーツについて学ぶ本学学生、本学車いすバスケットボールに所属している学生らが講師として参加し、4日間で6校、約280名の小学生にパラスポーツの魅力を伝えました。

本学では、これまで多くのパラスポーツ普及活動に取り組んできました。他にも、大学の授業や課外活動として、「車いすバスケットボール活動」や「障がい者ランニング教室」などパラスポーツの実践的な活動を、地域と連携しながら行っています。今後も多様なイベントや教室を通じて、本学の学生たちが日頃の授業の成果を地域の方々と共有し、パラスポーツの魅力を伝える活動を推進して参ります。



SHAINプロジェクトとは 文部科学省 平成29年度 私立大学研究ブランディング事業の選定プロジェクトの通称。リハビリテーション科学とスポーツ科学の融合により「Sports & Health for All in Niigata (SHAIN) = 地域住民からアスリートまですべての人が安全にスポーツを楽しみ、幸せな生涯を過ごす新潟県」の創出を目指します。

「英語を「学び」「使う」保育園」

「新潟医療福祉大学附属
インターナショナルこども園」

本学では、2016年度より開始された内閣府「企業主導型保育事業」による保育施設を、2018年4月に開設しました。本学教職員・学生、地域の方を対象に以下の概要にて園児を募集しておりますので、関心のある方はお問い合わせください。

特色

- ① 毎日英語にふれあう環境
1日2回のレッスンや、外国人スタッフから英語表現を自然に習得！幼い頃から生の英語に親しむことにより、「英語耳」が育ちます。
- ② 少人数保育
保育士や講師がきめ細かく指導できる、少人数制の安心感。アットホームな雰囲気の中、毎日楽しく過ごすことができます。
- ③ 手作りランチ
昼食は、プロの栄養士が手作りします。栄養バランスの取れた理想的な給食で、離乳食や食物アレルギー対応の食事の提供もOK。
- ④ 大学の先生による支援
大学附属のこども園だから、健康やスポーツ、医療、看護、栄養等、各分野に精通した先生方が子ども達の発育をサポート！

入園児
募集中

2021年度の
入園申込も
受付中

【0歳児（生後6カ月～）3名、1歳児5名、2歳児3名、3歳児2名、4歳児3名、5歳児3名】
※空き定員がある場合は1歳児～5歳児の「二時預かり」を行います。

保育時間

7時30分～19時00分

休園日

原則として、土曜、日曜、祝日、お盆、年末年始（12/29～1/3）。新潟医療福祉大学教職員年間予定表で定める休日に準じております。

入園に関するお問い合わせ先

新潟医療福祉大学附属
インターナショナルこども園（園長／栗田）
TEL：025125714004



定員
19名（地域枠9名を含む）



Vol.5

正面玄関の不思議な彫刻



正面玄関にある彫刻

本 学の正面玄関の前には不思議な形の彫刻があります。これは彫刻家の原田哲男氏による作品で、誰もが知っている「桃太郎」をモチーフに「桃から生まれた子供」が表現されています。
『桃太郎』は道徳的な価値を知らせ、弱っている老人たちに対し尊敬の気持ちを持ち、正直さと友情を育てることを教える物語です。
これからの本学の学生には未来のQOLサポーターとして、人々に寄り添う優しい気持ちを培って欲しいです。



新潟医療福祉大学 広報誌「QOL」サポーター新潟
Vol.54 2020年12月8日発行



新潟市北区島見町1398番地 TEL：025125714455代
<https://www.nuhw.ac.jp>
【入試事務局】TEL：025125714455代 E-mail：nyuusi@nuhw.ac.jp

